

2024-2025

**WEEKLY  
BULLETIN**

本日の  
プログラム

第2510地区  
**Rotary**  
ROTARY INTERNATIONAL

札幌東ロータリークラブ

5月8日(木) 第33号 第3121回 例会

# 海上保安業務説明

小樽海上保安部部長  
小岩井 直 氏

## 新会員卓話 山本貴裕 会員

北海道電力ネットワークで道央統括支店長をしております山本貴裕です。昨年8月29日、野村昭光会員の紹介で入会させていただきました。本日は略歴と北海道エリアの電力需要についてお話をさせていただきます。

私は1966年網走市生まれ。学生時代は野球やラグビーをやっていました。1990年北海道電力入社。これまでの35年で北海道電力、ほくでんサービス、北海道電力ネットワークの3つの会社に所属し、根室、札幌、北見、帯広で勤務しました。現在の北海道電力ネットワークは、2020年4月に北海道電力の送配電部門を別会社化し、電力の安定供給の確保を使命に送配電設備を守っている会社です。

入社から約10年、現場で契約・検針・料金回収業務に従事。印象に残っているのは根室営業所時代の停電対応。復旧作業が終わり、家や街並みに灯りが戻り、お客さま対応も一段落した時、安心感と充実感が溢れます。札幌では北電ラグビーチームの主将も経験。チームは世代交代の時期で若手主体のメンバーに切り替えて道内社会人リーグで準優勝できたことは良い思い出です。

30歳代は本社の3部で電力需要想定や組織改革などの企画業務に従事。40歳前半から現

場事業所や本社の管理職となり、北見では東日本大震災に伴う非常災害態勢への対応、本社営業部では泊発電所停止に伴う料金値上げ対応や需給対策、帯広ではバイオマス発電の系統接続、胆振東部地震・ブラックアウトへの対応など、地域とお客様のために汗をかいていました。

50歳から本社業務部で部下や現場とビジョンを共有し、レジリエンス強化や会社・システム分割の対応、再エネ拡大や企業誘致活動による電力需要の創出と地域共創活動に尽力しました。現在は千歳や石狩の大規模需要の供給対策と工事計画の管理、施工力確保や人財育成など現場の組織力強化を推進しているところです。



■本日のロータリーソング

**君が代、荒城の月**

2024-2025年度国際ロータリーのテーマ  
**「ロータリーのマジック」**

国際ロータリー会長:ステファニー A. アーチック



次に北海道エリアの需要動向について現在・過去・未来の視点からお話をさせていただきます。戦後復興後、道内のエリア需要は北海道の発展とともに着実に増加。戦後の人口増、高度経済成長などにより電力需要は増加を続け、ピークの2007年度には324億kWhまで成長しました。これは1951年の北電発足時の約2.5倍。至近では2011年の東日本大震災以降、節電・省エネ等により電力需要は減少傾向で進みましたが、今後は次世代半導体工場やデータセンターの新設などにより増加基調に転じ、2035年には312億kWh程度に増加する見込みです。用途別需要では家庭用は人口減に伴い低減、業務用はGDP成長に合わせ底堅く伸びていますが、産業用はデータセンター等の新增設により大きく増加しています。北海道の需要は全国と比べても大きく伸びる見通しです。

次世代半導体工場やデータセンターが進出する背景ですが、北海道は国内随一の再エネ導入のポテンシャルと冷涼な気候、広い土地と良質な水資源に恵まれていること。風力・太陽光・水力・バイオマス発電は全国一のポテンシャルで当社系統への接続も着実に拡

大しています。また、国や道は脱炭素エネルギーの地産地消を目指しデジタル産業の立地やインフラ整備を推進しています。大地震などの自然災害や経済安全保障におけるリスク対策の観点からも道内進出への流れが進んでいくと思います。

今後、GXやDXの潮流を受けデータセンターでは生成AIの利活用が進み電力需要が増加していくますが、生成AIのエネルギー消費を抑えるためには微細化された半導体が必要であり、その開発・量産を目指すラピダス社へ官民あげての大規模投資が進んでいます。今後も石狩・札幌から千歳、苫小牧に跨るエリアでデジタル産業の集積が進み、北海道バージーンとしての発展が期待されています。

結びに。今後も北海道電力ネットワークでは、電力の安定供給を使命に需要増加や再エネ導入拡大を見据えた合理的な送配電設備を整備するとともに、大規模・長時間停電を回避するためのレジリエンス強化を確りと図ってまいりますので、引き続きのご愛顧をお願いして卓話を終わらせていただきます。ありがとうございました。

## ● 市内他クラブのプログラム 5月9日～5月15日

9日(金) 札幌幌南 休会(国民の祝日が含まれる週)

9日(金) 札幌ライラック \*毎月第1週と第3週の開催

10日(土) 札幌手稲 (繰上げ移動夜間例会) ※受付あり

12日(月) 札幌南 「青少年交換学生卓話」

リバー・ジョーダン・セトルマイヤー・パークス君

12日(月) 札幌北 「会員卓話」

13日(火) 札幌西 「会員卓話(3名リレー形式)」

13日(火) 札幌はまなす 通常例会

13日(火) 札幌清田 通常例会\*原則として第2週と第4週の開催

13日(火) 札幌大通公園 \*毎月第1週と第3週の開催

14日(水) 札幌モーニング 「青少年奉仕月間に因んで:RYLAについて」

次期地区RYLA委員長 後藤広隆 氏

14日(水) 札幌 「ゲスト卓話」

一般社団法人未来工房代表 山口龍二 氏

14日(水) 札幌真駒内 「青少年がロータリーに出会って」

地区青少年奉仕委員長 西村英晃 氏

14日(水) 新札幌 「一年間の目標や自身・故郷紹介など」

米山奨学生 劉軍劉さん

15日(木) 札幌西北 「青少年奉仕卓話」

\*5月2日現在の情報です。今後、変更になる可能性もございます。